

2024 年度前期 いわて学 履修科目名：【いわて学A】または【いわて学I】

授業テーマ： 「都市に学び、都市を耕す—盛岡市を題材に—」

授業主担当教員：〔岩手県立大学〕倉原宗孝、泉桂子、平井勇介

回	日	時間	内容	講師	会場
1-5	5/19 (日)	9:00～ 9:30	○ 授業概要・すすめ方	岩手県立大学 倉原・泉・平井	プラザおでっ て 3F 大会議室 ／バス移動
		9:30～10:30	○ 本テーマについて		
		10:40～12:00	○ グループ分け		
		13:00～14:00	○ 盛岡市の骨格・成り立ち	盛岡市 似内啓邦 今野公顕 (予定)	
		14:00～17:30	● 歴史や開発・文化保存などに関連した盛岡市の視察		
6-10	5/26 (日)	9:00～12:00	● 盛岡城周辺／内丸・河南・河北／盛岡駅周辺の視察	盛岡市 似内啓邦 今野公顕 (予定)	プラザおでっ て 3F 大会議室 ／バス移動
		13:00～14:00	○ 盛岡市内丸地区の都市整備・計画	盛岡市 都市計画課	
		14:00～16:30	● 盛岡市内丸地区境界の視察		
		16:30～17:30	○グループワーク (盛岡市への提案について)	岩手県立大学 倉原・泉・平井	
11-13	6/9 (日)	9:00～12:00	○● グループワーク	岩手県立大学 倉原・泉・平井	プラザおでっ て 3F 大会議室
		13:00～15:00	○ 発表内容を向上するための作業		
14-15	6/16 (日)	13:00～14:30	○ 盛岡市への提案（グループ報告）	盛岡市 都市計画課 岩手県立大学 倉原・泉・平井	プラザおでっ て 3F 大会議室
		14:40～16:10	○ 発表内容を素材に議論・計画を深める作業		

○は室内での講義または演習、●は屋外実習を意味する。

【授業のねらい】

本科目は、本学の教養科目であるとともに、岩手県内5大学の連携（いわて高等教育コンソーシアム）による「地域リーダー育成プログラム」の基礎的科目を兼ねており、岩手県の特徴や実情を理解することを目的に開講される。

「いわて学」とは何だろうか。そのことを仮にここでは、岩手を知り、岩手を考え、岩手を作り出す創造的態度を備えた学問と位置づけ授業に取り組みたい。今年度は「都市に学び、都市を耕す—盛岡市を題材に—」と題して、盛岡市の歴史や開発・文化遺産の保存などの文脈を学びながら、最終的には盛岡市をよりよくするためのアイデアをまとめてもらうことを目的としている。

【学修目標】

都市の成り立ちや現状に対して、時間軸（各時代や一日の変化）、空間軸（都市・地域全体から街中の細部）、また多様な主体（生活者・市民、行政・企業、過去の人、など）の視点から見つめ、自身と共に履修者間での相互議論を通じて我々の都市の意味や実際を知る。またこれからの暮らしや都市像の提案、発表を行う。その経験を通じて地域や都市のあり方について考え行動する力を身に付ける。

【キーワード】

盛岡 歴史文化 開発と保存 暮らし

## 履修上の注意点

- 全日程の出席が単位修得の前提条件です。日程の都合が合わない学生は、後期【いわて学B・いわて学II】を履修するか、翌年度に履修してください。5月19日の最初の講義に不在の学生は、履修放棄と見なします。
- 移動バスは借り上げバスなので、学生の交通費負担はありません。
- 現地での昼食代は自己負担です。お昼ご飯を街で食べるのも実習です。
- グループ発表に向けた準備は、各グループ内で日程を調整して個別に準備することになります。

## 成績評価

- 全出席を前提とし、最終日の発表の出来により評価します。初日の授業を欠席した場合、その時点で「履修放棄」と見なすこととなります。

## 問い合わせ先

- 授業に関して質問等がある場合は、岩手県立大学総合政策学部の平井勇介までメールにて問い合わせてください。電子メールアドレスは「[h\\_yusuke@iwate-pu.ac.jp](mailto:h_yusuke@iwate-pu.ac.jp)」です。